



会からのお知らせ

○定例役員会

日 時： 12月4日（土） 14:00～16:30

場 所： 市民センター別館第6会議室

時間の都合つく会員は自由にご参加下さい。

○新入会員紹介（10月入会分）

226人の会員数となりました。おつきあいよろしく。

石井 久長（いしい ひさなが）さん（S43 法）

東村山市栄町1-34-83

TEL 042-391-7005

河野 憲一（こうの けんいち）さん（H6 人科）

東村山市本町2-13-1

TEL 042-398-0888

芦田 均（あしだ ひとし）さん（S42 教育）

東村山市久米川町1-18-11

TEL 042-393-7525

○10月度大学関連・他稲門会への出席

校友会代議員会

10月1日（金）

早大大隈講堂

出席者 井垣さん

東京三多摩支部大会

10月3日（日）

あきる野J A会館他

出席者 井垣さん、大西さん、塩見さん、当間さん、
額田さん、三宅さん

稲門祭（実行委員）

10月24日（日）

早大西早稲田キャンパス

出席者 三宅さん、野田さん

清瀬稲門会

10月31日（日）

清瀬駅前アミューホール

出席者 山下さん

○会員消息

住所変更（名簿を訂正してください。）

小 亀 信 雄 さん（H4 人科）

〒192-0916

八王子市みなみ野4-25-1-602

電話 0426-36-1088

野 田 数（かずさ）さん（H9 教育）

東村山市栄町2-25-26-301

11月14日（日）は

第9回総会 です。於 ベルホール

（恩多町二丁目）

11/14 (日) 15:00~16:30 (総会の前)

第9回総会記念講演

第36回東村山雑学講座のご案内

演 題 : トイレからの社会改革
講 師 : 上 幸 雄 (うえ こうお) 氏 (S47教育)
東村山稲門会会員
日本トイレ協会理事長
NPO法人 山のECHO 代表理事

内 容 : ・見向きもされない公衆便所がなぜ存在するのか—素朴な疑問が始まり—
・学校・災害時、ユニバーサルデザインでのトイレ改革に乗り出す
・山、川、海、離島など自然環境のトイレはいまのままでいいのか
・国際社会・世界各国にトイレ改善を呼びかける
・下水道は本当に文明のバロメーターか

東村山雑学講座は市民のみなさんにも浸透し、毎回数十名の方が稲門会会員と一緒に幅広い分野の講師による話に、耳を傾ける文化講座に発展してきました。今回も大勢のみなさんの参加をお待ちしています。(事務局)

☆「環境プランナー養成講座(基礎コース)」の開講案内

「環境プランナー」資格制度は、(財)地球環境財団を認定機関として、多くの民間機関や大学等で養成講座が開講され、徐々にその普及が図られている状況です。

(早稲田大学環境総合研究センター事務局)
〒162-0041 新宿区早稲田鶴巻町513
研究開発センター3号館104号室
担当: 納富 中野
TEL 03-5286-8354
FAX 03-5286-8359
nohtomi@waseda.jp nakano@kurenai.waseda.jp
<http://www.waseda.jp/weri/>

- ・実施機関(研修機関): 早稲田大学環境総合研究センター
- ・研修対象: 早稲田大学学生、早稲田大学出身者、一般企業人、公務員、市民、その他
- ・受講料: 15万円(税込み、テキスト代、修了試験費用含む)
- ・実施期間: 平成16年度後期集中講義
講義11/30・12/1・2・3・7・8・9・10 総合演習1/15
- ・時 間: 講義16回90分 18:00~19:30、19:40~21:10、演習レポート提出
- ・会 場: 早稲田大学理工学部 構内
- ・募集定員: 40名 締め切り: 2004年11月22日
申し込み方法: 受講申込書(稲門会事務局井垣預かり)に記入の上、申し込み
先着順で40名に達し次第締め切り
詳しくは、上記ホームページ又は稲門会事務局(井垣)にお問い合わせください。

同好会だより

麻雀同好会



世話人 小野 智 TEL 391-9523
松永 常高 332-5621

先にお知らせの如く本年第4回麻雀大会を下記要領にて開催致したくご案内申し上げます。

尚本年最後の忘年会ともなり、そして今年一年の思い出、反省や来年の意気込みやらを語り合い、皆様と楽しい一時を過ごしたく、会の趣旨からしても、初参加大歓迎。出来るだけ多くの方（昨年度は5卓）のご参加をお待ちいたします。

記

日 時：12月5日（日）
開 始：12時30分 時間厳守
場 所：マージャンM Tel 397-5228
本町4-12アメニティパレスB1
会 費：6,000円
締め切り：11月25日（木）

雀卓、人数の都合上出来るだけ早めにTelで連絡下さい。

旅行同好会

世話人 風間 和夫 TEL 394-5279
小 亀 輝 雄 394-6951

***** 来年度の旅行について *****

来年度の第2回旅行については下記の日程を予定しています。来年のことを言うと鬼が笑うと言いますが、今からカレンダーに予定を入れて頂き、多くの皆様のご参加をお待ちしています。詳細は次号以降お知らせします。



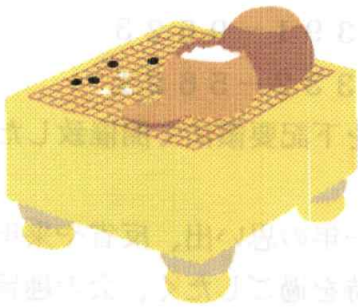
記

月 日：平成17年5月19日（木）～20日（金）
行き先：信州の鎌倉と言われる「別所温泉」（候補地例です）
東村山発・着のバス旅行となります。
費用は参加者数によって異なりますが、約2万円を予定しています

囲碁同好会

世話人 野村保夫
高鷺近

TEL 394-0417
394-2336



●10月例会報告と12月例会のお知らせ○

●10月例会は10月30日（土）午後1～5時まで、いつもの別館会議室でおこなわれました。あいにくと一日中雨に降られ通しという悪天候の中でしたが、10名が参加され、和気あいあいの中で熱戦&舌戦が繰り広げられました。また新たに井手3級が入会されました。ご活躍を期待します。
○次回12月の例会は、師走も押し迫ったクリスマスの12月25日（土）に午後1時～5時まで、別館第4会議室で開かれます。

俳句同好会（稲酔会）

世話人 高杉修 391-8447
井垣和太 396-3100



すっきりと晴れ上がった10月23日（土）、午前十時に東村山駅に集合した7人。風至、稲雀、竜湖、良太、和夫、北窓、慎の皆さんが、当会初めての俳句吟行会に出発しました。

いわば、写生会に行くようなものなのですが、風至、稲雀以外の5人の方は初体験とあって、果たしてどんな結果になるのか、世話役も期待とともにチョッピリ心配のスタートでしたが……。最初の場所は、国宝千体地蔵堂の正福寺。約30分の間思い思いに境内を巡ったり、地蔵堂を見上げたり、色づき始めた木々を眺めたりと句作に励む姿は真剣そのものと見えました。

次いで、畑の点在する住宅街を抜けて北山公園へ。ここで1時間ほど時間を取り、木道が露わな菖蒲田や、秋風にざわめく枯れた蓮池、小学校の実験田から収穫した稲の脱穀作業を目の当たりにして、いよいよ吟行も佳境に入ってきました。その後八国山を半周して再び里へ戻り、東村山名物手打ちうどんに舌鼓を打って、句会場のふるさと歴史館研修室に午後1時過ぎに到着。一人5句ずつの吟行句（囑目吟）35句を互選、鑑賞する中で、「そういう表現の仕方が有ったか。」とか「なるほどあの場面を上手く捉えている。」とか感心したり、唸ったり3時間があっという間に過ぎ、本当に勉強になった吟行句会でした。

秋天を切り裂く堂の屋根の反り 北窓
が今回の高点句に選ばれました。次回は12月25日（土）です。

兼題は「短日」（たんじつ）です。 日短、日短し、日つまる、暮早し、暮易し。

（井垣 記）

テニス同好会

世話人 当間 昭治 TEL 391-6023



10月の例会は2日(土)久米川コートで実施。好天にもかかわらず参加者は過去最小の3名(江藤、田島、当間)と寂しい結果でした。

ダブルスが組めず、シングルスを中心に行いましたが、体調の都合で早めに切り上げました。

11月は4時間取っておりますので、是非多数の参加をお願い致します。

記

日時: 11月13日(土) 午後1時～午後5時

12月18日(土) 午前9時～午前11時

場所: 何れも運動公園コートで11/13はD

12/18はE

ヨガ同好会

世話人 大西 幸夫 TEL 395-2817

10月の実施状況

第38回:

10月4(月)、参加者、大西、風間、小林、額田、以上4名参加、朝からの冷たい雨のためか出足が悪く、参加者は4名のみでした、先ず風間さん指導の太極拳、錬功18法を行い、その後菓の認可の話から、公務員の悪口、数の単位の話と話題が発展し、額田さんの豊富な蘊蓄を傾聴して時間が過ぎました、身体を柔軟する代わりに頭脳を柔軟にする会になりました

第39回: 10月23日(土)、参加者: 三宅夫人、大西、以上2名参加、俳句同好会の吟行ウォーキングと重なった為、予想された通り参加者は少なく三宅夫人と1対1でのんびりと実施しました。

11月の予定

第40回: 11月1日(月)

第41回: 11月21日(日)

12月の予定

第42回: 12月6日(月)

第43回: 12月23日(木、祝日)

何れも10時00分～11時45分、東村山スポーツセンター小会議室です。

カラオケ同好会

世話人 内藤 慎 TEL 393-5071

八木 勝利 394-5963



10月の例会は、台風22号の直撃による悪天候の為中止しました。秋の夜長を皆様と楽しみにしていましたが、残念でした。

11月は、総会のため予定にありませんので、次回の例会は今年最後となります。

12月 4日【土】19時 ドレミ

忘年会を兼ねて楽しみましょう。多数の参加をお待ち致します。

(内藤 記)

園芸の会・郷土史の会

世話人 三宅良太 TEL 394-5298



今年7月18日、19日に出羽三山神社参拝と月山へ高山植物を見る会を催しましたが、その折7月18日湯野浜温泉の宿舎・リゾートホテル華夕美日本海の女将に写真と東村山の案内パンフを送っておきましたところ、返信を頂きましたので、旅行にご参加の方々にはご一読頂ければと存じ掲載させていただきます。

拝啓 お越し頂きました時の暑かった夏は終わり秋風がさわやかに吹きます湯の浜です。テレビで拝見しておりますとまだまだ東京はお暑いようですがいかがですか。

お礼が遅くなりましたが、写真等をお送り下さいましてありがとうございました。

稲門会さんの活動や東村山の様子を伺うことができ、楽しく拝見させて頂きました。

無知な私は、東村山という地名は記憶にあるものの、位置ですとか土地に関しては全く知識がありませんでしたが、三宅様のおかげで訪ねたような気分になりました。機会がございましたら、遊びに伺いたいと思います。

私はごあいさつでも申し上げたかと思いますが北海道の旭川生まれの札幌育ちです。

庄内は移り住みましてから二年目となりましたが、人がおだやかな住みやすい土地です。

七月お越しの時は月山のトレッキングをされたとの事でしたので、山形のトレッキングガイドを同封させて頂きました。鳥海山の眺望もとても素晴らしいという事です。

またお時間がございましたらぜひお越し下さい。

日中の暑さに比べ朝夕は涼しい事と存じます。どうぞご自愛されますように。

敬具

平成十六年九月二十五日

ゴルフ同好会

世話人 井垣和太 TEL 396-3100

○第5回総長杯全国支部稲門会ゴルフコンペ

当会から6名が勇躍参加!! 11/5 (金) おおむらさきCC

9/26 (日) の東村山稲門会の会長杯コンペは、紅松喬さん (S45教育) のブッチギリ優勝で終わりましたが、プレー後の表彰パーティーの席上世話人から11月5日 (金) 埼玉県東松山市のおおむらさきCCで実施される、早稲田大学125周年募金事業の一環の第5回総長杯全国支部稲門会ゴルフへの参加が呼び掛けられました。

毎回200名以上の校友が参加し、当会からも6名～8名が参加しています。今年プロ野球ロッテマリーンズに3年ぶりに復帰活躍した元大リーガーの小宮山投手も昨年の大会で優勝しています。元中日ドラゴンズの谷沢さんも毎回参加しています。

当会参加者では、昨年の大会で高部素行さん (多摩湖町) が、15位飛び賞に見事入賞都内のホテルペア招待券を獲得しました。(もっとも帰りの車中で誰かさんにお安くゆづったそうですが。)

今年の参加者は、内藤慎さん (S28商)、山室勲さん (S31理工)、堀田秀夫さん (S34文)、高部素行さん (S35理工)、相馬信一さん (S36文)、井垣和太さん (S37商) の6人衆。

団体戦も有るようですので、頑張ってきてください。

(井垣 記)

俳壇

市内吟行抄

高杉風至

木道に泥靴の跡秋果つる
しめりたる畦に躑られ草紅葉

井垣稲雀

秋天へ底の反りや地藏堂
秋風と共に山門潜りたり

八木竜湖

天高し窓に母子の見え隠れ
歳月の紅葉に溶くる地藏堂

風間和夫

十月や一片舞ひて山静か
雀らのどっと飛び出す稲田かな

丸本北窓

秋天を切り裂く堂の屋根の反り
魯室町の秋伝ふなり禪の寺

内藤慎

爽やかや匠の技の正福寺
秋草にまろびて雲の高さかな

三宅良太

歩み寄る茶垣に咲きし花ありて
涼風や菖蒲田に雲流る

雑詠投句

菊田一平

いちにちを廻りつづけて木の実独楽
赤蜻蛉風にあふられつづ止まる

大野恵峰

鯉棲みし淵もあとなし秋出水
住人もなき家に燃ゆる蒿紅葉

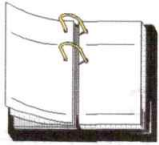
塩見之一

石路の花鎌倉古道道標べ
木枯しや道寸断の古志の里

大西回生

秋芝に源平バツタ飛び交いぬ
秋あかね群飛ぶ中を一人往く

今月の予定



11月	1日(月)	ヨガ同好会
	5日(金)	校友会ゴルフ
	6日(土)	小金井稲門会
	13日(土)	テニス同好会
	14日(日)	第9回総会
	20日(土)	府中校友会
	21日(月)	ヨガ同好会



編集局だより

編集局：井垣、伊藤

○1中の土曜講座で“新選組講座”というのをやっています。第1回は万願寺のフェスタ会場や土方歳三の資料館をたずね、高幡不動まで足を伸ばしました。第2回は日野駅周辺へ出かけ佐藤彦五郎の本陣や井上源三郎の資料館を訪れました。講師はふるさと歴史館の学芸員が毎回2名ボランティアで参加してくれています。ただし生徒の参加がいまひとつ。日野は10月一杯までということで、少し安くして貰って新選組の法被や隊旗を仕入れてきました。これで来年3月の発表会の小道具が揃ってきました。

○中越地震の1月前に上越新幹線のMaxで新潟まで往復しました。2階建てで確かに眺望はいいのですが、脱線した車両がこの2階建てのMaxであつたらどうだったのだろうかと考えてしまいました。私の親戚も少なからず被害に遭ったようですが何はともあれ1日も早く復旧し元の生活に戻られる事を願ってやみません。(伊藤)

次回の原稿締め切りは11月27日(土)とさせていただきます。(12/4発行予定)

- 10月は申し訳ありませんでした。印刷にかかって1・8ページの面を刷り終わり、裏面の2・7ページを刷り始めた時に、金融セールスのストーカーまがいの電話がきて、やりとりの挙げ句堪忍袋の緒を切らしてガチャンと置いた途端、ギーコギーコやっていたプリンターがぴたっと止まり、オレンジ色のサインが空しく点滅するのみ。
- 叩いても、さすっても、ひっくり返しても、理工系でない悲しさ。大西先輩には「ヘッド部分が汚れて接触が悪いからじゃないの」と言われましたが、私の頭ならともかく、パーソナル仕様をビジネス機種並みに酷使しているつけが来たに他なりません。
- 総会通知を兼ねていた号だけに、どうすればよいか困り果てましたが、とにかく1面だけでもお届けして、何とか切り抜けさせて頂きました。10月の91号は休刊にしようかとも思いましたが、勿体ないのでA4判に縮小して刷ってみました。
- 本でも何でも、今は活字が大きく行間がゆっくりしていないと、売れないそうです。ちなみにお宅の本棚の赤茶けた岩波文庫でも、新潮文庫でも取り出して読んでみてください。きっと目が痛くなって閉じてしまうことになると思います。

91号を、本来のA3判でご要望のかたには、別刷りしますので、御連絡ください。(井垣)